

令和2年8月24日

琉球少林流 月心会 第108回関東空手道選手権大会 東洋武道連盟月心会

参加者各位

琉球少林流月心会
総本部事務局

(月心会)新型コロナウイルス感染症防止対策のための留意点

新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)防止対策のため、以下のルール、留意事項等に則して大会を実施します。参加者(審判、世話人、ご父兄、受験者、試合のみ参加者等会場への入場者全て)は、必ず遵守してください。違反した場合、その時点で入場を禁止する場合があります。受験および試合にも参加できませんのでご注意ください。

1. 連絡先の提出

万一会場でコロナ感染があった場合、あるいは感染を疑われる事象が発生した場合等に、保健所等第三者が速やかに連絡をとれるよう、以下ご対応をお願いします。

(1)「参加者連絡票」の提出

- ・「参加者連絡票」を各本支部長にご提出ください。「参加者連絡票」白紙は、各本支部長から受け取ってください。
- ・付添いのご父兄(見学のみの方)は、大会に参加されるお子様1人につき1名までとしてください。1名を超える入場はお断りします。

2. 感染が懸念される会員およびご父兄の当日の来場自粛について

大会当日から過去15日以内に下記に該当する事象があった方はご来場をお控えください。皆様の良識ある行動をお願いします。

- (1) 平熱を超える発熱、あるいは37.3度以上の発熱、風邪症状、咳、のどの痛み、頭痛、強いだるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、味覚異常、臭覚異常、鼻汁、目の痛み、関節痛、筋肉痛、体が重く感じる、疲れやすい、その他体調不良の方
 - ・平熱が37.3度以上の方は、事前に本支部長経由事務局まで平熱を申し出てください。
- (2) 新型コロナウイルス陽性者と濃厚な接触があった方
- (3) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる方
- (4) 当日から過去15日以内に政府から入国後の経過期間を必要と発表されている国、地域への渡航歴がある方、または当該在住者との濃厚接触がある方

3. 大会当日の留意事項

(1) 各自による検温

- ① 参加者は当日自宅を出る前に必ず各自で検温を行い、平熱を超える発熱のある方、あるいは 37.3 度以上の方は来場を控えてください。なお、上述のとおり平熱が 37.3 度以上の方は、事前に本支部長經由事務局まで平熱を申し出てください。

(2) 当日入場者のチェックおよび事務局による検温

- ① 入場時に事務局は参加者名簿(事前に本支部長が作成し、事務局に提出します。)と入場者の突合せを行います。入場者は会場入口で受付を行ってください。その際当日の自己検温の結果を申告してください。また、入場の際に改めて事務局で検温を行い、37.3 度以上の方の入場は禁止します。(事前に平熱 37.3 度以上の申告があった方は除きます。)
- ② 事務局にて使用する非接触型体温計は場合により誤差が出ることがあります。必ず各自でも体温計をご持参ください。
- ③ 参加者名簿にお名前のない方は、例外なく入場をお断りします。

(3) 会場での留意事項

- ① 全員必ずマスクを着用して下さい。また、フェイスシールドの併用も可とします。任意ですので怪我をしない自信のある方のみお願いします。体調不良となった方は、無理せずに体を休めて下さい。
- ② 入口でアルコール消毒して下さい。また、入場後はこまめに手洗いをして下さい。
- ③ ソーシャルディスタンスを保って下さい。前後左右 2m を基本とします。当日は会場で審判、事務局の指示に従って位置取りを行ってください。
- ④ 気合いは入れないでください。

以上